

令和5年5月29日
清掃・リサイクル部
事業課

清掃・リサイクル普及啓発施設の運営について

1 主旨

環境に配慮した持続可能な社会を実現するために、区は、区民や事業者がものとの付き合い方を見直し、不要なものを出さない暮らしや事業活動への転換を促すため、普及啓発施設（エコプラザ用賀・リサイクル千歳台）にて、ごみや資源に関するパネル展示や、各種修理講座など、ごみの減量やリサイクル等に関する情報を提供してきた。

今年度より、時代に即した民間リユースシステムを活用したリユース事業を取り入れ、更なる2R（リデュース・リユース）推進に向けた普及啓発を行っていく。

2 普及啓発施設の運営概要

(1) 普及啓発に関する主な取り組み内容

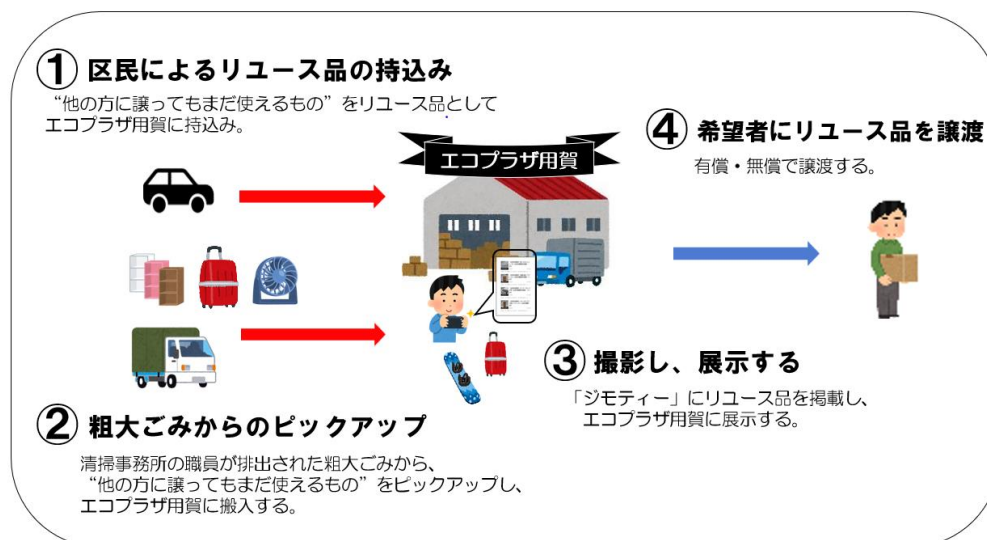
機能	内容
2Rの推進に関する企画展示 等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者と連携した企画展示（☆） ・デジタルサイネージを利用した展示 ・TwitterなどのSNSを活用した情報発信 等
講座・講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内講座（★）や各小中学校や地域団体等への出張講座 ・地域イベントへの参加
資源等の常時回収	フードドライブ、古着古布、ペットボトル、廃食用油、使用済小型家電、白色発泡トレイ 等

☆はエコプラザ用賀のみで実施 ★はリサイクル千歳台のみで実施

(2) リユース事業の実施方法変更

これまでの抽選方式（※）に替えて、区民によって持ち込まれたリユース品、または粗大ごみとして排出されたものなどからピックアップしたリユース品を、地域情報掲示板サイト「ジモティー」に掲載し、普及啓発施設であるエコプラザ用賀にて、有償または無償譲渡を行う。

※抽選方式とは・・・粗大ごみとして排出されたものでまだ使えるものをピックアップし、簡単な修理をした上で、抽選にて頒布する方式。



3 普及啓発施設運営事業者の選定方法及び概算経費

(1) 事業者選定方法

プロポーザル方式の公募により選定

《選定結果》

順位	応募事業者	評価点数
1	株式会社ジモティー	1,806点
2	B事業者	■■■■点

(2) 概算経費

① 歳出 普及啓発施設管理運営委託費（リユース事業含む） 約70,244千円

② 歳入 有償譲渡による売上げ（想定） 約18,152千円

※委託契約への成果連動型民間委託方式の導入

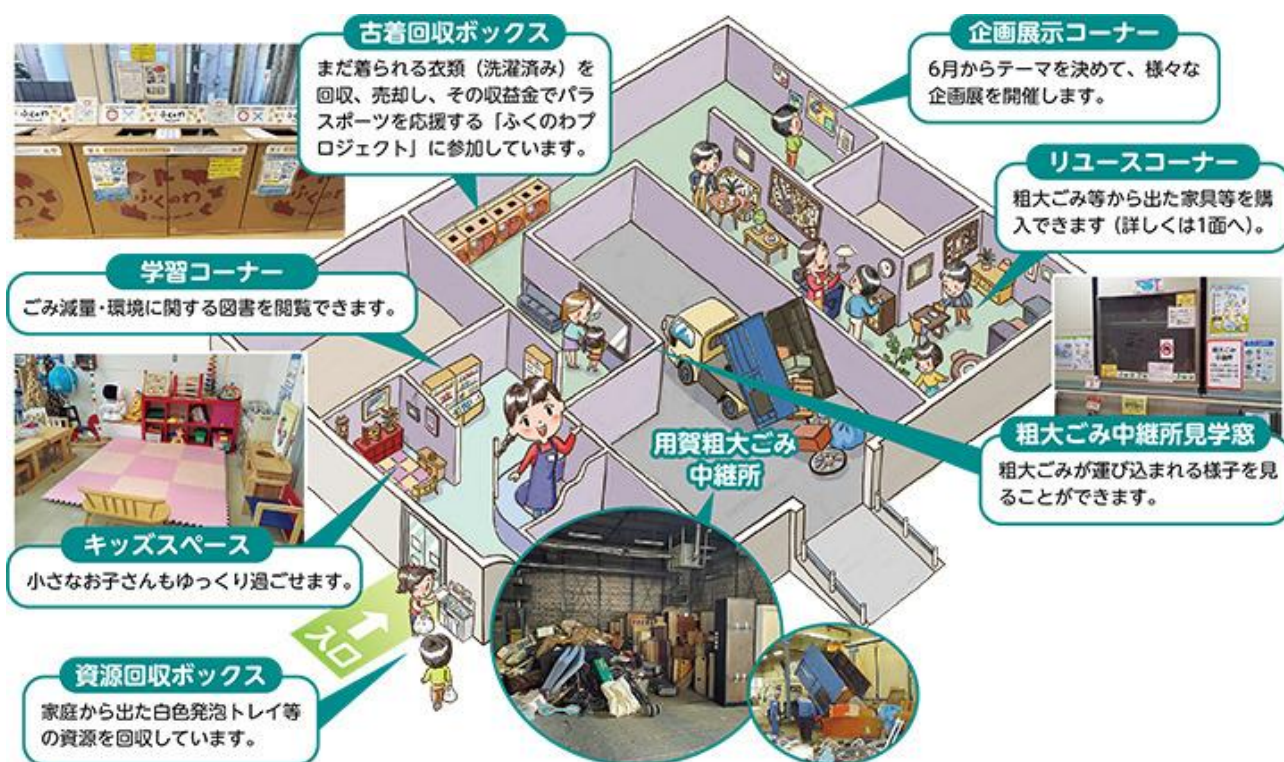
契約時に定めた成果指標（来館者数等）を達成した場合に、区に収納するリユース品売払額の10%分の金額を上限に、委託費に上乗せして支払う成果連動型民間委託方式の導入し、運営における質の向上に繋げる。

4 事業開始スケジュール

令和5年4月	1日	令和5年度普及啓発施設運営開始
	5月	2日
		9日
		15日
		区のおしらせ「せたがや」掲載

【参考情報】

(1) エコプラザ用賀イメージ図 (区のお知らせ「せたがや」5月15日号より抜粋)



(2) リサイクル千歳台イメージ図

